

～ 第2期ふるさと秋田元気創造プラン 戦略3「未来の交流を創り、支える観光・交通戦略」 ～

県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進

【高速道路の整備促進】

県内高速道路の早期全線開通に向け、官民一体となった取組を推進

- ・事業中区間（8区間）の整備促進
日沿道「鷹巣大館道路」「二ツ井今泉道路」「遊佐象潟道路」「鷹巣西道路（県施工区間）」等
- ・東北中央道「院内道路」「横堀道路」
- ・未事業化区間（1区間）の新規事業化
東北中央道「金山～上院内」間

※県内の高速道路供用率 約85%（計画延長約362km）

※今後の開通予定が公表されている区間

- 日沿道「鷹巣～二井田真中」間（平成28年度）
- 「あきた北空港～鷹巣」間（平成29年度）
- 東北中央道「院内道路」（平成28年度）

【地域高規格道路の整備促進】

高速道路を補完する地域高規格道路の整備に向けた取組を強化

- ・国道46号「盛岡秋田道路」
- ・国道105号「大曲鷹巣道路」

※地域高規格道路
高速道路と一体となって県土の骨格となる道路ネットワークを形成し、概ね60km/h以上で走行できる道路

【地域間ネットワークの構築】

地域の生活圏単位での交流を活性化させる幹線道路等の整備促進

- ・国道107号（本荘道路）
- ・国道285号（滝ノ沢BP）等

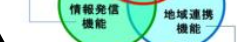


「道の駅」の機能強化と個性創出

「道の駅」が単なる通過点ではなく、目的地となり地域活性化の拠点となるため、個性創出と基礎機能強化を推進

- ・個性創出推進
「道の駅」の個性創出のための実施計画策定を支援
- ・基礎機能強化
利用者のニーズが高いWi-Fiの整備
トイレの洋式化・多機能化 等

「道の駅」の機能



※「道の駅」

- ・市町村や道路管理者が設置し、国土交通省により登録される道路施設
- ・基本的な3つの機能を備え、地域の情報発信や交流の場としても活用
- ・制度創設：平成5年
- ・登録数：全国1,093駅（H28年5月現在）
うち秋田県内は31駅（道の駅「うご」はH28年度オープン予定）
- ・国土交通省で選定する重点「道の駅」
県内で「きさかた」「ふたついで」が選定

環日本海クルーズ振興の推進

近年全国的に高まりを見せているクルーズ需要を秋田に取り込み、地域の活性化を図るため、官民一体によるクルーズ振興を推進

- ・環日本海地域が連携した誘致活動の推進
- ・寄港時における秋田の魅力PR（H28：「大曲の花火」の打ち上げ）
- ・歓迎行事（竿燈、なまはげ太鼓、小町娘の出迎え）
- ・港の受入環境整備（Wi-Fi整備、多言語案内、旅客動線確保、景観改善）等

クルーズ船寄港予定	
平成28年	15回
うち 外航	4回
内航	11回

※グレイムント・プリンス	
乗客2,600人超	
H28年寄港	1回
↓	
H29年寄港	5回

